

入場無料

定員150名  
先着順

MIYAGI—YAMAGATA

# MIRAI SOZO FORUM

第9回

宮城・山形未来創造フォーラム

11月27日[金]14:00-16:00

仙台国際ホテル4階 広瀬（仙台市青葉区中央4-6-1）

## テーマ「観光地の活性化と広域観光」

宮城・山形両県では、広域観光の活性化を図るとともに、蔵王エリア限定で「ふるさと旅行割」（「観光王国みやぎ旅行割引」、「山形日和。クーポン」）を設けるなど、蔵王連峰をまたいだ観光回復・振興にも積極的に取り組んでいます。

本フォーラムは、宮城・山形を始めとした東北の観光関係者間の情報共有や交流を促進し、両県の連携推進や東北全体の観光産業の振興、観光地の活性化を目指すものです。

### プログラム



#### 基調講演

「東北地域の観光活性化について」

東北観光推進機構 専務理事 推進本部長 紺野 純一 氏



#### 実践事例発表

「蔵王連峰とともに歩む宮城・山形の観光回復・振興の取組」

宮城県蔵王町観光物産協会 会長 門脇 次男 氏

（宮城蔵王観光株式会社 代表取締役社長）

山形県蔵王温泉観光協会 観光宣伝委員長 岡崎 明 氏

（株式会社高見屋旅館 タカミヤグループ ホテル樹林 常務取締役）



### 募集期間

平成27年11月19日[木]まで

※ただし、定員になり次第締め切ります。



申込方法：裏面の申込書にて  
宮城県震災復興政策課または  
山形県企画調整課へお申し込み。

【主催】宮城・山形未来創造会議

（構成）山形県商工会議所連合会、宮城県商工会議所連合会、  
一般社団法人東北経済連合会、山形市、仙台市、山形県、宮城県

# 参加申込書

## 第9回 宮城・山形未来創造フォーラム

平成27年11月19日[木]お申し込み締め切り

### 宮城・山形未来創造フォーラムとは？

宮城・山形両県は、それぞれの有する地域資源やポテンシャルを磨き合い、相互に補完・共有化し圏域の発展を図るため、民間と行政が協働し、県境を超えた連携の取組みを進めているところです。宮城・山形両県地域の将来像について認識を共有し、官民を通じた連携の更なる拡大・深化につなげていくフォーラムです。

本申込書に必要事項をご記入の上、宮城県震災復興政策課または山形県企画調整課に郵送、FAX、電子メールのいずれかにてお申し込みください。

[ご注意] ●FAXの際、送付書は不要です。●電子メールの際は、下記項目をメール本文にご記載下さい。

|      |              |         |
|------|--------------|---------|
| ご記入欄 | 所 属（貴社・団体名等） |         |
|      | 電話番号：        | FAX 番号： |
|      | お役職<br>ご氏名   |         |
|      | お役職<br>ご氏名   |         |
|      | お役職<br>ご氏名   |         |

※参加票は発行いたしません。お申し込みの上、当日ご来場ください（13:30 受付開始）。

※ご記入いただいた個人情報は、本フォーラム以外の目的では一切利用いたしません。

### [お問い合わせ・お申し込み先]

#### 宮城県 震災復興政策課

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町 3-8-1

電話 番号：022-211-2409

FAX 番号：022-211-2493

電子メール：seisakub@pref.miyagi.jp

#### 山形県 企画調整課

〒990-8570 山形県山形市松波 2-8-1

電話 番号：023-630-3356

FAX 番号：023-624-2775

電子メール：chosei@pref.yamagata.jp

### 会場情報

仙台国際ホテル 四階 広瀬

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1

電話 番号：022-268-1111

電子メール：skh-room@tobuhotel.co.jp

■JR仙台駅より徒歩5分

■東北自動車道宮城I.C.より約15分

ホテルの駐車場（有料）に限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。

### 会場地図

